




代表質問通告書一覧（9月20日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 少子化、人口減少に対する対策について</p> <p>(1) 人口減少とあわせて現在以上に高齢者が多く、子どもが少ない人口構造になると、県民のニーズもこれまでとは異なってくるのではないかと、また、そのような状況を前提とした社会構想が必要となるのではないかと考える。 そこで、奈良県の人口減少の状況についてどのように考え、その対策を進めようとしているのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>(2) 子どもは「社会の宝」であるような雰囲気をつくり出し、「未来の女性」が希望する赤ちゃんが産めるような社会づくりが必要と考えるが、知事の考えや意気込みを伺いたい。</p> <p>2 女性労働とひとり親女性の対策について</p> <p>(1) 格差の存在、とりわけフルタイムで働く正規と非正規の格差についての現状認識を示されたい。</p> <p>(2) 男女の性差による女性の低賃金の現状を示し、その解消に向けた施策の進捗状況と、育児や介護との両立支援も含めた今後の施策を示されたい。</p> <p>(3) アンダークラスに属する働く女性たち、なかでも、ひとり親世帯に対する支援について今後どのような施策を考えるのか明らかにされたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p><b>3 人権施策の推進について</b></p> <p>(1) 部落差別をはじめとした、あらゆる差別を解消し、誰もが等しく基本的人権を享受するかけがえのない個人として尊重される社会を実現するには、人権3法の内容などを広く周知し理解を図ることが重要であり、また、実際に人権侵害を受けた人たちがあれば、適正に救済しなければならないと考えるが、県として、人権の教育や啓発、人権救済を図るための相談体制の充実について、どのように取り組んでいこうとしているのか。</p> <p>(2) 今もなお被差別部落の人々の基本的人権が侵害されている事実があるとして制定された「部落差別解消推進法」をより実効あるものとするため、県及び市町村における実態調査や計画策定、推進体制等を定めた県条例の制定など、強力に人権施策の推進を図る必要があると考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>4 障害者問題について</b></p> <p>(1) 障害者雇用の問題について</p> <p>① 最初から雇用していた職員の中の誰が障害者であるというようなことを認知していたのであれば、今さら「水増し」は生まれるはずもない。どうして「水増し」という現象が現れたのか、そしてその「水増し」の人数がどのような調査方法で59人もいることが分かったのか、また、調査方法や59人を障害者とみなす合意を当事者との間で交わっていたのか、県の立場で「障害者」とみなすのはどのような要件なのかと、次々と疑問がわいてくる。こうした疑問に対して説明責任を果たしていただきたいと思うがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p>② 調査の仕方いかんでは本人のプライバシー問題に触れることになり、場合によっては人権侵害の身元調査になる可能性がある。プライバシーに及ぶ調査ならばその人の人権を侵害することのないように調査することが求められるが、その配慮はできていたのか。</p> <p>③ 福祉制度の利用についてさまざまな思いを抱く人がいることも考え、一刻も早く、なぜこうした問題が起きたのかという原因を究明して解決し、障害者福祉行政の信頼を回復していただきたいと思うがどうか。</p> <p>(2) 精神障害者の問題について、県として県内の公共交通事業者に交通運賃割引制度の適用を実施するように、どのような働きかけをしているのか進捗状況と今後の取組を示されたい。</p>	
 <p>(3番) 猪奥 美里 (国民民主党) 【一括質問】</p>	<p>1 災害リスクコミュニケーションについて</p> <p>(1) 災害時に一人ひとりが命を守る行動をとるためには、平時からの防災教育や情報発信の手法、情報のわかりやすさが重要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 台風などの予測されうる災害に対し、災害発生時のリスクを最小限に抑えるために、県ではどのように体制を設置し、関係機関と連携しているのか。</p> <p>(3) 日本語を母国語としない人にとって、災害情報は非常に得られにくい状態になっている。避難所の中だけでなく、奈良に滞在する外国人観光客や居住していても日本語が得意ではない日本語を母国語としない方に、災害の情報や避難情報など災害時に必要な情報を届ける必要があると思うが、県はどのような取組を行うのか。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
( 3 番) 猪奥 美里 (国民民主党)	<b>2 奈良県のエネルギー政策について</b>  今年度は第2次奈良県エネルギービジョンの最終年度であるが、現状の課題等を踏まえ、次期エネルギービジョンの方向性について、どのように考えているのか。	知 事
	<b>3 主要農作物種子法廃止に伴う県の対応について</b>  主要農作物種子法廃止に伴う県の対応について、また、主要農作物の優良な種子の生産及び普及の促進について、県の取組を伺いたい。これまでどおり維持するための担保として条例を制定すべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。	知 事
	<b>4 ホームホスピスについて</b>  今後ますます高齢化が進む中、ホームホスピスのような地域に根差し、家庭的雰囲気の中で看取りを含めた質の高いケアを提供する小規模な施設も高齢者の住まいとして選択できることが望ましいと考えるがどうか。	知 事
	<b>5 奈良県性暴力被害者サポートセンターについて</b>  (1) 性暴力・性犯罪に対する知事の所見を伺いたい。  (2) 奈良県に設置されようとしている「奈良県性暴力被害者サポートセンター」はどのような目的、理念のもと開設されるのか。また、夜間の対応も含め、どのような運用をされるのか。	知 事
	<b>6 児童相談所と警察との連携について</b>  児童相談所が把握したすべての児童虐待情報を警察と共有すべきと考えるがどうか。	知 事

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>( 7 番) 中川 崇 (日本維新の 会) 【一括質問】</p>	<p>1 関西文化学術研究都市及び京奈和自動車道・西名阪自動車道周辺における産業集積について</p> <p>(1) 関西文化学術研究都市（奈良県域）における産業集積及び企業誘致の状況はどうか。</p> <p>(2) 整備が進む京奈和自動車道及び西名阪自動車道周辺は企業が立地する環境として優れていると考えるが、県が関係市町と連携して進めている工業ゾーン創出プロジェクトの進捗状況と今後の見通しはどうか。</p> <p>2 自然体験活動を基軸とした子育て、保育、幼児教育について</p> <p>自然体験活動を基軸とした子育て、保育、幼児教育をめぐっては、「自然保育」「野外体験保育」などの通称をもって認識や研究も広がりつつあり、他県においても認定制度を設けるなどの取組が始まっている。</p> <p>奈良県においても、認定制度を含め、自然体験活動を基軸とした子育て、保育、幼児教育の推進について検討を開始してはどうか。</p> <p>3 (仮称) 登大路バスターミナルによる交通渋滞の緩和について</p> <p>(仮称) 登大路バスターミナルの運用開始により、ターミナル周辺で新たな渋滞が発生するのではないかと懸念するが、渋滞緩和に向けたバスターミナルの運営方法について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>こども・女性局長</p> <p>まちづくり推進 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>( 7 番) 中川 崇 (日本維新の 会)</p>	<p><b>4 避難所指定を受けた県有施設の耐震性について</b></p> <p>市町村が県有施設を指定避難所に指定する場合の事務のプロセスについて伺いたい。</p> <p>また、先般、主要施設の構造耐震指標が国の基準を満たしていないことを理由に奈良市は奈良高校の指定避難所の指定を解除したが、避難所指定されている他の県有施設は基準を満たしているのか。今後の対応についても併せて伺いたい。</p> <p><b>5 文化財を災害や犯罪から守り継承する取組について</b></p> <p>災害や犯罪から文化財を守るため、県教委ではどのような対策を講じているのか。指定文化財に限らず、広く県民への啓発を行っていくことも効果的と考えるがどうか。</p>	<p>危機管理監</p> <p>教 育 長</p>